

千葉県 青少年総合プラン

～チームスピリット620+1～

平成24年度～26年度



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん

千葉県

千葉県・子どもの誓い 「7つの大切なこと」

「誓い」とは、自分の心と約束することです。千葉県の子どもたちが、大人に成長したとき、「千葉に生まれ、学び、育ち」本当によかった、と振り返ってもらえるよう、子どもたちにも、「7つの大切なこと」を「誓い」として約束してもらいたいと考えました。

- 1 「早寝・早起き・朝ご飯」、規則正しい生活を大切にします。
- 2 「おはよう」「こんにちは」のあいさつを大切にします。
- 3 「ありがとう」「ごめんなさい」と言える気持ちを大切にします。
- 4 お友だちやお年寄り、周りの人を大切にします。
- 5 嘘をつかず、正直に話し、話し合いを大切にします。
- 6 してはいけないことはしません。ルールを大切にします。
- 7 夢を持ち、何ごとにもあきらめず、チャレンジする気持ちを大切にします。

大事なことばかりだなあ。
みんなで守ろうね！



知事あいさつ

近年、千葉県の青少年の多くが将来に向け、勉学をはじめ、スポーツや文化、芸術やボランティアなどに熱心に取り組み、多くの成果を挙げています。

このような活動は、私たち大人に、大きな感動と未来への期待を抱かせてくれます。

子どもたちの笑顔は、大人をも元気にしてくれる、まさに私たちの宝です。



しかしながら、一方では、様々な理由から犯罪や非行に走ってしまう子どもたちや、学校や社会の中で、不安や悩みを抱え、不登校や引きこもりになってしまう子どもたちがいることも事実です。

県では、平成19年度に「千葉県青少年健全育成計画」を初めて策定し、関連する施策を、総合的に推進してきました。

計画の策定から5年が経過し、この間の社会経済情勢の変化や、顕在化した新たな課題に対応するため、このたび、「千葉県青少年総合プラン」を策定いたしました。

この計画では、全ての子ども・若者を地域全体で支え育てる方向性を継承しつつ、特に、ニート、ひきこもり、不登校といった、社会生活を円滑に営む上で、困難を抱える子ども・若者へのきめ細やかな支援を、基本的な視点のひとつに位置付けました。

また、千葉の未来を支える青少年が「千葉に生まれ、学び、育って良かった」と振り返ってもらえるよう、子どもたちに守ってもらいたい「千葉県・子どもの誓い 7つの大切なこと」を掲げました。

さらに、620万県民すべてが、子ども・若者の育成について思いを一つにするとともに、その中で千葉の特色・魅力を生かした「+1（プラスワン）」を実践することをめざして、キャッチフレーズを「チームスピリット620+1（プラスワン）」と、いたしました。

県民の皆様には、この計画の趣旨を御理解いただき、それぞれの立場で、一層の御協力をいただきますようお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたって、熱心に御協議いただきました「千葉県青少年問題協議会」の委員の皆様、並びに、貴重な御意見をお寄せいただきました皆様にご心から御礼を申し上げ、あいさつといたします。

平成24年3月

千葉県知事 森田 健作

[キャッチフレーズ]

チームスピリット620+1

今回策定する「千葉県青少年総合プラン」のキャッチフレーズは、
「チームスピリット 620+1」としました。

これは、620万県民全てが、それぞれの立場において、子ども・若者の育成について、思いを一つにするとともに、その中で、千葉の特色・魅力を生かした**「+1（プラスワン）」**を実践することをめざすものです。

ちばの明日(未来)をつくる子ども・若者を全力で応援するよ。



「+1(プラスワン)」って？

地域で行っている、様々な今までの取り組みに、

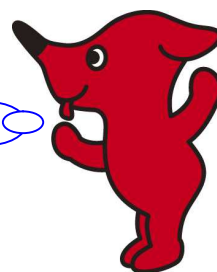
「**ちばらしさ**」を「+1」することで、

千葉県のすべての子ども・若者が、

生き活きと楽しく過ごしていけるようにする取り組みです。

「『いのち』のつながりと輝き」をテーマとした小・中・高校生向けのDVDや、幼児向けの「**千ーバくん、ふるさと・こ**
とぼかるた」があるよね。

千葉の子どもたち、みんなに
知ってもらいたいな。



「**青少年相談員**」さんを知っているかな？

スポーツやレクリエーション、自然体験活動などに、
地域の子どもたちと一緒に取り組んでいるよ。

「**遊・友スポーツランキング**
グちぼ」には、「みんなでリレー」や「連続馬跳び」など、7
つの運動種目があるよ。

みんなで、挑戦して体力向上だ！！

「**ちばっ子「学力向上」総合フ
ラン(ファイブ・アクション)**」って知ってるかな？

先生と子どもたちが、楽しく
意欲を持って勉強できるための
取り組みだよ！！



目 次

第 1 章 計画の策定にあたって

1	計画策定の趣旨	3
2	計画の位置付け	4
3	計画の基本的な視点	5
4	計画の期間	5
5	計画の対象	6

第 2 章 千葉県の子ども・若者をめぐる現状と課題

1	子ども・若者の日常生活能力の向上	8
2	困難を抱える子ども・若者への個別的な支援	10
3	地域社会の教育力の向上	12

第 3 章 計画の基本的な考え方

1	基本とする 3 つの柱	16
2	6 つの基本目標、12 の基本方策 [重点方策]	17

第 4 章 施策の基本的方向

I の柱 子ども・若者の健やかな成長と自己形成・社会参画支援

1	自己形成支援、健康と安心の確保	20
	[1 「日常生活能力」と「学力」の向上、「多様な活動機会」の確保]	
	[2 健康と安心の確保]	
2	社会形成・社会参加支援、職業的自立・就労支援	24
	[3 社会形成への参画支援・社会参加の促進]	
	[4 職業能力・意欲の習得／就労等支援の充実]	

Ⅱの柱	困難を抱える子ども・若者の支援・被害防止・保護	
3	困難な状況ごとの支援	28
	[5 困難な状況や、特に配慮を要する子ども・親の支援]	
	[6 子どもの貧困問題・経済的支援]	
4	非行・被害防止・保護	32
	[7 非行・犯罪防止・立ち直り支援]	
	[8 虐待、性犯罪等の被害防止]	
Ⅲの柱	子ども・若者の成長を支える地域・社会づくり	
5	地域社会の連携の強化	36
	[9 家庭・学校・地域の連携]	
	[10 多様な主体による取組の推進と関係機関の機能強化]	
6	社会環境の見直しと整備	40
	[11 子どもを守る環境の整備と情報化社会への対応]	
	[12 子どもを育てる環境の見直し]	

第5章 推進体制

1	推進体制	46
	(1) 県における推進体制	
	(2) 千葉県青少年問題協議会	
	(3) 市町村、財団法人千葉県青少年協会、民間機関との連携・協力	
2	進行管理・評価	46
3	計画の周知・広報	47

